

# タブレット持ち帰りルール



学校で学習したことをより豊かな学びにするために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。配られたタブレットは、学習に役立てるための道具です。大変便利な道具ですが、心配されることもあります。みなさんで、この基本的なルールをもとに、各学校・家庭で安心して活用していけるようにしましょう。

## □目的

- ◆ 学校で貸し出すタブレットは、学習に使用することが目的です。学習に関すること以外に使ってははいけません。

## □使用する場面

- ◆ 家庭学習・宿題・その他学習に関する調べ学習等で使用します。
- ◆ 登下校中は、カバンから出しません。
- ◆ なくしたり、こわしたりしないように気をつけます。  
(水にぬらさない・落とさない)

## □保管

- ◆ 家庭での保管は、家の人目の届くところに置いておきます。  
(水にぬれるおそれのある場所などには置かない)

## □個人情報等

- ◆ タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ◆ 自分や他人の個人情報を(名前や住所、電話番号など)はインターネット上にあげません。
- ◆ 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- ◆ アカウント・パスワードは、各家庭で厳重に保管してください。

**安全な使用**

- ◆ インターネットには、制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、家の人に知らせます。

**カメラで撮影**

- ◆ カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。撮影した写真をインターネットに投稿してはいけません。

**使用の制限**

- ◆ 「持ち帰り活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

**不具合や故障**

- ◆ 家庭でこわれたり、なくした時は下記に連絡します。  
修理サポート窓口：090-9788-0377（土日・祝日を除く）
- ◆ 故障、破損における理由によっては、修理代を負担していただく場合があります。

**お家の人と一緒に、自分のルールを決めましょう。**

**自分のルール**

**例：寝る（     ）時間前は、使いません。**

# 持ち帰るときの注意



持ち帰り  
タブレット

教科書・ノート等

中学校も同様に指定  
カバンに入れる



教科書・ノートの間にはさみ、外部からの衝撃による破損を防ぐ。タブレットにより、筆箱やノートが入らない場合は、学校の指示や家庭で考えて手さげカバンに入れるなど工夫する。

## その他の留意事項

- 外部からの衝撃をさけるために、手さげではなくランドセル（中学校は指定カバン）にいれましょう。
- 持ち帰る際は、家についてから、タブレットを取り出しましょう。（登下校途中でカバンから取り出さない）
- 翌日、学校ですぐに使えるように十分に充電をしておきましょう。
- 持ち帰った翌日は、忘れないように学校にもってきましょう。

# 始めに設定をしましょう

タブレットは、使用前に各家庭のWi-Fiに接続するための設定を行う必要があります。

## 設定の流れ

①電源を入れる

②家のWi-Fiにつなげる

③IDとパスワードを入れる

④そのまま待つ

設定終了

学習開始。AIドリルや先生からの課題、調べ学習等



端末上の右下あたりのマークを選択し、接続するとIDとパスワードが求められます。



接続ができない

IDとパスワードのスペルの再確認を。

再起動を。

# タブレット持ち帰りファイブ



## ご家庭で気を付けていただきたいこと

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭で用意したデジタル機器も含めて、タブレットを、いつどのように使うか、お子様と話し合うことが大切です。

- インターネット使用時の犯罪等の被害者や加害者にならないように声かけが必要です

### 学習に使用 学びに活用



- 学校で配られたタブレットは、学習に関係ない目的では使いません

### 目を休める

30分に1回



### 姿勢よく

30cm以上離して



学校での学習  
学びの往還  
家庭での学習

家庭学習ノート等との併用

- 目を休めたり、30cm以上離して読むことは、本や紙資料を読む場合でも大切です

### 画面の明るさ



### 調整

教室よりは  
明るさを下げる

### 寝る1時間前

控えて



- 寝る前に強い光を浴びると、入眠ホルモン「メラトニン」が阻害され寝つきが悪くなります

この持ち帰りの約束は、文科省「タブレット利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレット」をもとに作成しました。併せて石垣市「我が家の携帯・スマホ等ルール10カ条」「持ち帰り活用ルール」もご覧ください。



## 先生やお家の人とチェックしましょう

### ステップ1 先生と一緒にチェック！

#### 持ち帰り前に先生と確認しましょう

チェック

- 1 先生から持ち帰りの許可が出たら持ち帰ります
- 2 カバンの教科書ノートの真ん中に入れて持ち帰ります。
- 3 登下校中は、カバンから出しません。
- 4 家についたらカバンから取り出し安全な場所に置きます。
- 5 必要な学習のみ行います。
- 6 学習が終わったら、カバンの真ん中にしまえます。  
※充電器を忘れずに
- 7 学校に持ってきたら充電保管庫にしまえます。

### ステップ2 先生お家の人と一緒にチェック！

#### お家の人と一緒に確認しましょう

チェック

- 1 タブレットは「持ち帰り活用ルール」を守って使います。  
(お子さんと一緒に確認をお願いします)
- 2 お家の方は、タブレットの使用状況を確認します。  
(ルールや学習状況など)
- 3 保管場所を確認します。  
(水回りや踏んだり落としたりしない場所)
- 4 カバンの真ん中に入っているか確認します。  
(取り扱いへの細心の注意を払う) タブレット・充電器